

パイロットチャレンジ制度 1期生の訓練が無事に修了！ 副操縦士昇格に向けて次のステップへ 整備部門の新卒採用も再開 ～人材の育成、採用で航空需要の回復に貢献～

- ・ Peach のパイロット育成プログラム 1期生の訓練が修了
- ・ 次のステップとして副操縦士昇格プログラムへ移行、路線訓練などを実施
- ・ 客室乗務員の既卒・新卒採用に続き、整備部門の新卒採用も再開
- ・ 就航 10周年を迎えた日本初の LCC をさらに盛り上げる熱意のある仲間を募集

Peach Aviation 株式会社(以下: Peach、代表取締役 CEO: 森 健明)は、パイロット育成プログラム「Peach パイロットチャレンジ制度 with AIRBUS」の 1期生 4名の訓練が修了したことを発表いたしました。今月からは次のステップである Peach 副操縦士プログラムへ移行し、副操縦士への昇格を目指します。



(パイロットチャレンジ 1期生)

「Peach パイロットチャレンジ制度 with AIRBUS」とはパイロットを目指す方々の経済的負担を軽減した上で、実践的な訓練プログラムを提供し、パイロット育成を行う制度です。この制度は、ANA グループのサポートを受け、Peach が選定した高い水準の訓練プログラムのもとで、エアラインパイロットに必要なライセンスを取得するものです。

このプログラムで提供される訓練は、海外での EASA ライセンス^{*1} 取得訓練(前半)と、国内で実施する JCAB ライセンス^{*2} 取得訓練(後半)の 2 部制で構成されており、パイロットチャレンジ 1期生の 4名は先月、ライセンス取得試験に合格し、無事にすべての訓練を修了しました。

今月からは、副操縦士昇格プログラムへ移行し、路線訓練などを経て副操縦士への昇格を目指します。

^{*1} EASAライセンス:EASA(欧州安全機関)加盟各国が発行するライセンス

^{*2} JCAB ライセンス:JCAB(国土交通省航空局)が発行するライセンス

また、本日 3 月 2 日より、新たに 2023 年度入社 of 整備部門の新卒採用を再開します。

アフターコロナにおける航空需要回復を見据え、2022 年 1 月に発表した約 2 年ぶりの客室乗務員の新卒・既卒、整備士・整備・営業・システム部門の既卒採用の再開に続き、整備部門の新卒採用の再開を決定しました。募集する採用人数は、今後の事業計画を踏まえ、30 名程度といたしました。

「アジアのかけ橋」を目指す Peach を盛り上げる、熱意のある皆さまからのご応募をお待ちしております。詳細は、Peach 採用ウェブサイト(<https://recruit.flypeach.com/>)、またはキャリアタス就活のウェブサイト(<https://job.career-tasu.jp/2023/corp/00104872/jobs/>)をご参照ください。

引き続き Peach は、感染対策を徹底し、お客様とともに新しい旅のスタイルを作りながら、日本各地を結ぶ身近で手軽な公共交通機関として、低運賃による安定した運航を続けてまいります。

<Peach は就航 10 周年を迎えました>

・就航 10 周年特設ページ

<https://www.flypeach.com/campaign/10th/>

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012 年 3 月に関西空港を拠点として運航を開始しました。新千歳、仙台、成田、中部、関西、福岡、那覇の 7 か所を拠点空港として、国内線 33 路線、国際線 17 路線を運航しています。2022 年 3 月 1 日に就航 10 周年を迎えました。